

大東の昔、未来を探検

ダイトンと行く タイムスリップ

特集



今年は市制施行65周年を迎えます。

ダイトンと一緒に大東市の歴史を振り返ってみましょう。

過去にタイムスリップ！

現在も多くの人が利用する市内3駅の昔の様子を見てみよう。



住道駅 (1957 (昭和32) 年)

1895 (明治28) 年に設置。当時、寝屋川と恩智川が合流するあたりには中ノ島と呼ばれる中洲があり、駅へ行くには橋を2つ渡る必要がありました。



1970年代後半～1980年代前半



野崎駅 (1970 (昭和45) 年)

1912 (明治45) 年に常設駅となりました。それまではのぎきまいり期間だけの臨時停車場でした。



1998年ごろ



四条畷駅 (1970 (昭和45) 年)

1895 (明治28) 年設置。駅舎は大東市ですが、四條畷神社にちなみ四條畷駅となりました。



1998年ごろ

未来にタイムスリップ！

2023 (令和5) 年3月末は
どうなってるのかな

《野崎駅》



《四条畷駅》



どちらの駅も、駅の両側に広場、西側には立体駐車場ができる予定。

2018 (平成30) 年

8月

ネウボランドだいとうが
オープン

妊娠・出産・子育てに関する相談に、専門スタッフがワンストップで対応する総合窓口です。子育てに力を入れるべく、近隣に先駆けで開設しました。



8月

大阪桐蔭高等学校硬式野球部が
史上初、2度目の春夏連覇

第90回記念選抜高等学校野球大会、第100回全国高等学校野球選手権記念大会の優勝で達成。感動をありがとう！



11月

飯盛城跡の発掘調査で
新たな石垣を発見

織田信長時代に先行する本格的な石垣づくりの城であったことが明らかになり、多くのメディアに取り上げられました。来年度の国史跡指定に向けてさまざまな取り組みを進めています。



祝！市制施行65周年

大東市 過去5年間のあゆみ

これまでも、これからも
市民の皆さんとともに

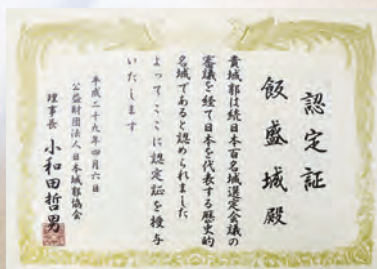
過去5年間のできごとを
写真とともに振り返ってみよう。

2017 (平成29) 年

4月

飯盛城が続日本100名城に認定

全国のお城ファンが推薦した約500城から専門家が選定。記念にガイドブックの発刊やスタンプラリーが開催されました。



12月

TKO 木本武宏さんが
市長補佐官に就任

スマイルミネーション2017の中で市長から任命。地元大東市を盛り上げたいと、昨年2月にお笑いフェスを実現してくれました。



広報誌の特集から
ピックアップ



2016 (平成28) 年

4月

いいもりぶらざがオープン

旧北条西小学校跡地に、地域福祉交流ルームやグラウンド、体育館を有する複合施設が完成。毎年3月に開催される「三好長慶公武者行列」では武者たちが集結します。



4月

家庭教育支援事業がスタート

家庭・地域・学校が連携し、教育環境の充実を図るため、家庭訪問や気軽に集える「いくカフェ」を開催しています。



大東市 むかしばなし

戦国時代はお城があった

戦国時代には、三好長慶の居城となった飯盛城がありました。江戸時代はのぎきまいりなど都市部との行き来も盛んで、現在も浄瑠璃「お染久松」を通してうかがうことができます。大東市は当時、寝屋川以北の北西部が茨田郡4村、その他が讃良郡9村7新田に区分されており、1889(明治22)年に南郷、住道、四条の3村に統合されました。ちなみに、1920(大正9)年の第1回国勢調査では、3村の人口は約12,300人、2,500世帯でした。



のぎきまいり(昭和初期)

市の誕生は1956年

第2次世界大戦前後から、寝屋川沿いに都心からの工場進出などが見られるようになります。住道村が町に昇格したのが1937(昭和12)年、1952年に四条村が町となり、1956年4月1日、2町1村の合併で大東市が誕生しました。

急速な発展と大水害

1975(昭和50)年の人口約111,000人、32,700世帯(国勢調査)は20年前に比べるとそれぞれ3.7倍、3.9倍という驚異的な値を示しています。しかし急速に人口が増えたことが原因で、さまざまな都市問題が起こりました。そんな中、1972年と1975年、集中豪雨と河川氾濫による未曾有の水害に襲われ、多くの市民が被災しました。

積極的なまちづくりを展開

大水害を教訓に下水道事業の推進と河川・水路の改修を最重点課題に挙げ、同時に道路、公園、教育施設、福祉施設の充実、さらには住道駅前地区再開発などをめざして積極的なまちづくりを進めました。現在私たちが利用している公共施設の大半はこの時期につくられてきたものです。

2021(令和3)年の予定



(3月予定)

北条まちづくりプロジェクト いよいよ「まちびらき」

権現川にかかる大正橋を渡ったエリアが、芝生の公園、ベーカリーカフェやレストラン、アパレルショップなどの商業施設が集う、新しいコミュニティの場「morineki」として生まれ変わります(関連記事12ページ)。

(7月予定)

東京2020オリンピック・パラリンピック開催

大東市はコロンビア共和国のホストタウンです。パラリンピック開催時にはコロンビアの男子車いすバスケットチームが事前キャンプのため滞在します(関連記事33ページ)。

プレゼント企画

ここはどこでしょう？

正解者には抽選で5人に「大東市報縮刷版」をプレゼント。
1956(昭和31)年から17年間の広報誌がつづられた冊子です。

●応募方法=はがきかメールに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、答え、特集の感想を書いて〒574-8555 広報広聴グループ ☒kohokocho@city.daito.lg.jp ●締め切り=1月26日(火) ☒応募は1人1通。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます



この写真は、大東市が生まれた1955(昭和30)年～65(同40)年頃の写真です(ヒント：垂れ幕の文字)。

☎広報広聴グループ
☎870・0403

みんな知ってた？

2011年は、ダイトンが生まれた年だよ
市制施行55周年を記念して、市民の皆さんの投票で誕生したんだ。
ダイトンの体の赤い部分を触った人は幸せになれるって知ってた??

